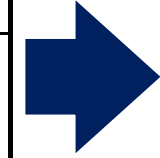


町田市生涯学習センター運営見直し実行計画 概要 (案)

※各取組項目の重要な工程を太字にしています。

体系	取組	取組項目	工程表					
			2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度
の裾野を広げる 【役割1】学び	1-1 学びの入口の充実 ◆	①学びのきっかけとなるような入門講座の実施 ②若者・生産年齢層向け事業の推進 ③アウトリーチの拡充	① 全事業の体系化 ②若者からの意見聴取 ③アウトリーチ事業の実施	① 入門講座の実施 ②事業の検討 ③→→→	①検証・検証を踏まえた実施 ② 若者向け事業の実施 ③→→→	①→→→ ② 30歳代から50歳代の学びにつながる事業の実施 ③→→→	①→→→ ②検証・検証を踏まえた実施 ③→→→	①→→→ ②→→→ ③アウトリーチ事業の割合20%
	2-1 学びのセーフティネットの充実 ◆	①障がい者青年学級の再構築 ②学習支援事業の再構築 ③デジタルデバイド対策の拡充	① 意見聴取の実施・検証 ③基礎的講座の実施	①検証・再構築に向けた検討 ②支援が必要な方及び他機関の学習情報の把握 ③基礎的講座及び活用講座の実施	①→→→ ②検証・再構築に向けた検討 ③→→→	①再構築した仕組みの担い手を検討 ② 再構築した仕組みで実施 ③→→→	①再構築した仕組みの準備 ②→→→ ③事業の検証と実施方法の再構築	① 再構築した仕組みで実施 ②→→→ ③ 再構築した仕組みで実施
	2-2 生涯学習情報のデジタル化の推進 ◆	①情報提供のデジタル化 ②講座事業のデジタル化	①情報の整理 ②講座のデジタル化の検討	①情報提供の整理・手法の検討 ②手法の検討	① デジタルによる情報提供の実施・外部委託導入 ② 講座のデジタル化の実施・外部委託導入	①情報の整理・拡大 ②→→→	①→→→ ②→→→	①→→→ ②実施講座のデジタル化10%
誰もが学べる環境をつくる	2-3 学習相談の充実 ◆	①学習相談コーディネーター制度の導入	①学習相談員の配置及びコーディネーターチームの試行	① 学習相談員の配置及びコーディネーターチームの設置	①コーディネーターチームによる連携先の開拓	①→→→	①→→→	①→→→
	3-1 地域での学びの拡充	①市民大学の再構築 ②講座づくり★まちチャレの再構築 ③地域連携講座の新設 ④家庭教育支援事業の再構築	①再構築に向けた検討 ②再構築に向けた検討 ④再構築に向けた検討	①市民意見の反映手法の見直し ②選定基準等の見直し ③地域連携講座の検討 ④検討・ 再構築した仕組みで地域開催を実施	① 再構築した仕組みで実施 ② 再構築した仕組みで実施 ③ 地域連携講座の連携先を開拓 ④地域開催の実施	①実施・検証 ②実施・検証 ③地域連携講座を実施 ④→→→	①検証を踏まえた実施 ②検証を踏まえた実施 ③新たな連携先の開拓 ④→→→	①→→→ ②→→→ ③地域連携講座を実施 ④→→→
	4-1 学びのネットワークづくりの促進	①ボランティアバンクの再構築 ②他機関との連携強化 ③リカレント・リスキル教育情報の整理・提供	①再構築に向けた検討 ②他機関との連携の仕組みを検討	① 再構築した仕組みで実施 ②構築した仕組みで実施・連携先の開拓 ③検討	①→→→ ②→→→ ③ 実施	①→→→ ②→→→ ③実施・検証	①→→→ ②→→→ ③→→→	①→→→ ②→→→ ③→→→
管理運営体制の見直し	4-2 学習成果の還元	①生涯学習センターまつり・ガクマチEXPOの再構築 ②修了団体支援の構築	①再構築に向けた検討 ②構築に向けた検討	①→→→ ② 新規構築	① 再構築した仕組みで実施 ②実施	①→→→ ②実施・検証	①→→→ ②→→→	①→→→ ②→→→
	5-1 運営手法の見直し	①業務委託範囲の拡大	①業務委託範囲の検討	① 業務委託範囲の拡大	①検証	①→→→	①検証を踏まえた新たな範囲の検討	①→→→
	5-2 組織体制の整理	①「全体計画立案機能」の生涯学習総務課との役割整理	① 役割整理・組織改正等準備	①関係例規の改正	①→→→	①→→→	①→→→	①→→→
5-3 学びの場の整備	①施設名称の変更 ②施設利用の促進 ③学校施設利用の促進	①名称変更の検討・条例等の改正に向けた手続き準備 ②利用促進策の検討・条例等の改正に向けた手続き準備	① 条例等の改正手続き ② 条例等の改正手続き ③再構築に向けた検討	①愛称等の検討 ②施設利用促進策の実施 ③ 新たな仕組みで実施	①愛称等決定 ②→→→ ③→→→	①→→→ ②→→→ ③→→→	①→→→ ②→→→ ③→→→	



あり方見直し方針 目指す姿

【運営理念】
“学びに出会う機会”と
“学習成果をいかす機会”
を提供するための中核を担います。

【めざす姿1】
市民がいつでもどこでも
学ぶための情報を得ることが
できる環境がある

【めざす姿2】
多様な市民が、地域や時間の
制約なく学んでいる

【めざす姿3】
市民が学んだ知識を自身の生活に
活かすことができている

【まちだ未来づくりビジョン
2040】
生涯にわたる市民の学習を支援し、
生涯学習活動を行う機会を持つことが
できた市民の割合を50%にする。
(現状値30.8%)

たくさんの学びの入口を提供し、
市民の活動の場を広げます。
もっと多くの市民が学び、
交流する施設になります。

